

工種計算数量表

工事名：小町事業所造成及び進入路設置工事（1工区）

工事区分：搬入路道路設置

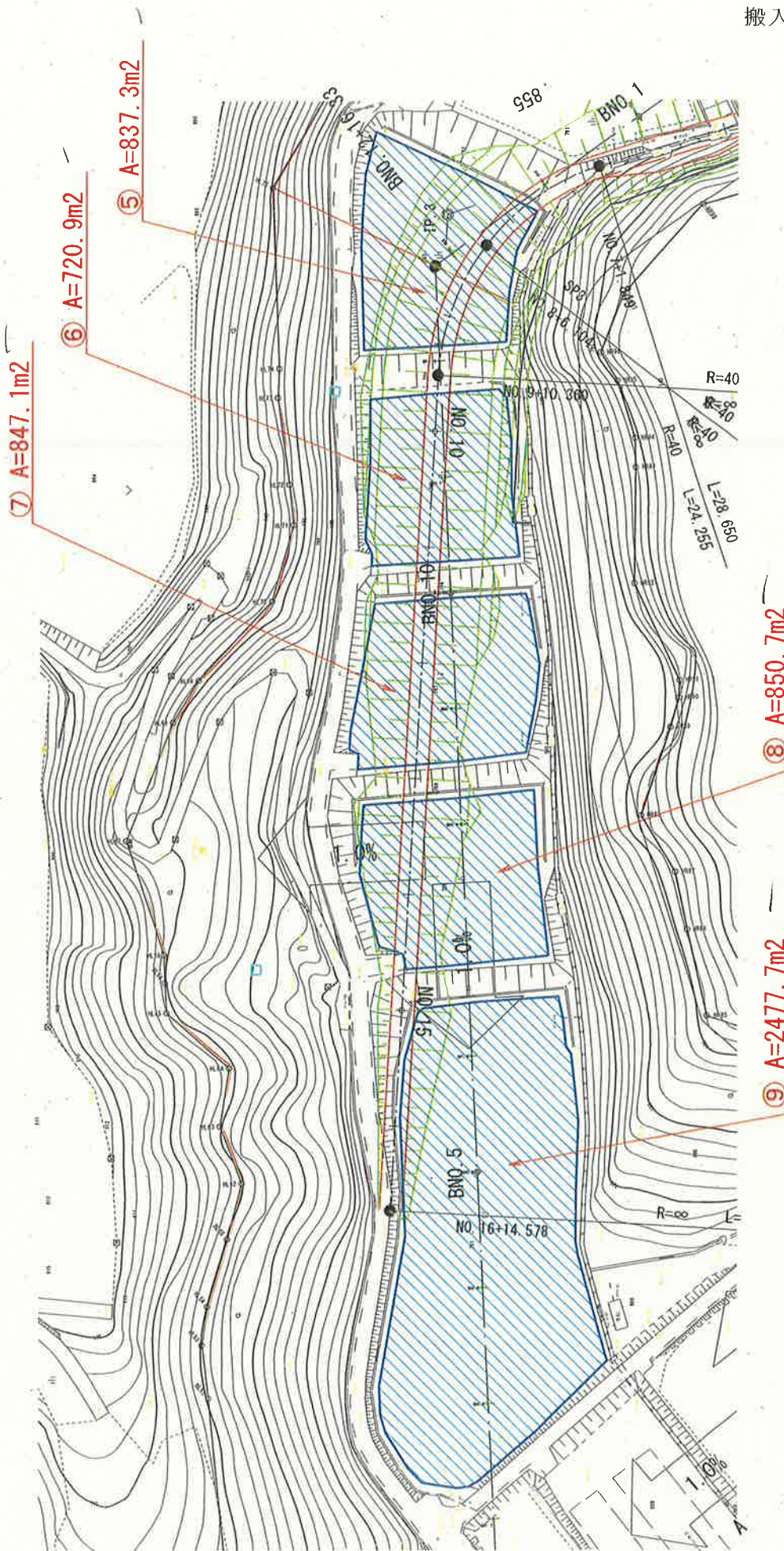
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
整地土工						
	表土剥ぎ	表土剥ぎ	t=30cm	m3	2,732.2	
	路体盛土工	路体盛土		m3	12,641.0	
	法面整形工	法面整形(盛土部)		m2	1,947.0	
排水構造物工						
	作業土工	床掘り	土砂	m3	10.7	
		埋戻し	土砂 最大埋戻幅W<1.0m	m3	6.3	
	側溝工	角フリューム	FS-300	m	140.0	
	管渠工	横断暗渠	D600、無孔管	m	34.0	
防災施設工						
	作業土工	床掘り		m3	1,805.0	
		埋戻し		m3	1,023.0	
	防災排水工	3号本暗渠	金属樹脂複合管(D700)	m	170.0	無孔管
		吸水渠	ダブル合成樹脂排水材(D700)	m	77.3	有孔管
		補助暗渠	有孔管(D150)	m	421.5	
		縦集水坑	有孔管(D300)	m	22.9	

一般計算書

種 別：表土剥ぎ
 ブロック：表土剥ぎ
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
表土剥ぎ t=30cm	表土剥ぎ数量根拠図①～⑨×0.30m(厚さ) $V = (581.8 + 1488.5 + 1039.4 + 264.0 + 837.3 + 720.9 + 847.1 + 850.7 + 2477.7) \times 0.30 = 2732.22 \text{m}^3$	2,732.2 m ³

表土剥ぎ数量根拠図 (2)



土工計算書

測 点	単距離	盛土				掘削				備 考
		修正距離	断面積	平均断面積	立 積	修正距離	断面積	平均断面積	立 積	
No, 0										
No, 0+15.0										
No, 1										
No, 2										
No, 3										
No, 4										
No, 5										
No, 6										
No, 7										
No, 8										
No, 9										
No, 10										
No, 11										
No, 12										
No, 13										
No, 14										
No, 15										
No, 16										
No, 17										
No, 18										
No, 19										
No, 20			0.0							
No, 21+30	10.00		13.0	6.50	65.0					
No, 22	40.00		54.4	33.70	1348.0			0.00	0.0	
No, 23	40.00		13.7	34.05	1362.0			0.00	0.0	
No, 24	40.00		1.0	7.35	294.0			0.00	0.0	
No, 25	40.00		42.6	21.80	872.0			0.00	0.0	
No, 26	40.00		130.8	86.70	3468.0			0.00	0.0	
No, 27	40.00		130.8	130.80	5232.0			0.00	0.0	
合計	250.00				12641.0m3				0	

土工計算書

測 点	単距離	盛土法面 (左)				盛土法面 (右)				備 考
		修正距離	長 さ	平均長さ	面 積	修正距離	長 さ	平均長さ	面 積	
No, 0										
No, 0+15.0										
No, 1	25.00									
No, 2	40.00									
No, 3	40.00									
No, 4	40.00									
No, 5	40.00									
No, 6	40.00									
No, 7	40.00									
No, 8	40.00									
No, 9	40.00									
No, 10	40.00									
No, 11	40.00									
No, 12	40.00									
No, 13	40.00									
No, 14	40.00									
No, 15	40.00					1.00				
No, 16	40.00					1.00				
No, 17	40.00					1.00	1.8	0.90	0.9	
No, 18	40.00						5.9	3.85	154.0	
No, 19	40.00						5.8	5.85	234.0	
No, 20	40.00						5.9	5.85	234.0	
No, 21	10.00							1.10	11.0	
No, 21	40.00						2.2	4.05	162.0	
No, 22	40.00						5.1	3.65	146.0	
No, 23	40.00						3.9	4.50	180.0	
No, 24	40.00		0.5	0.25	10.0		0.5	2.20	88.0	
No, 25	40.00		7.7	4.10	164.0		5.7	3.10	124.0	
No, 26	40.00		10.9	9.30	372.0		13.0	9.35	374.0	
No, 27	40.00			5.45	218.0			6.50	260.0	
合計	250.00				764.0m3				1183.0m3	

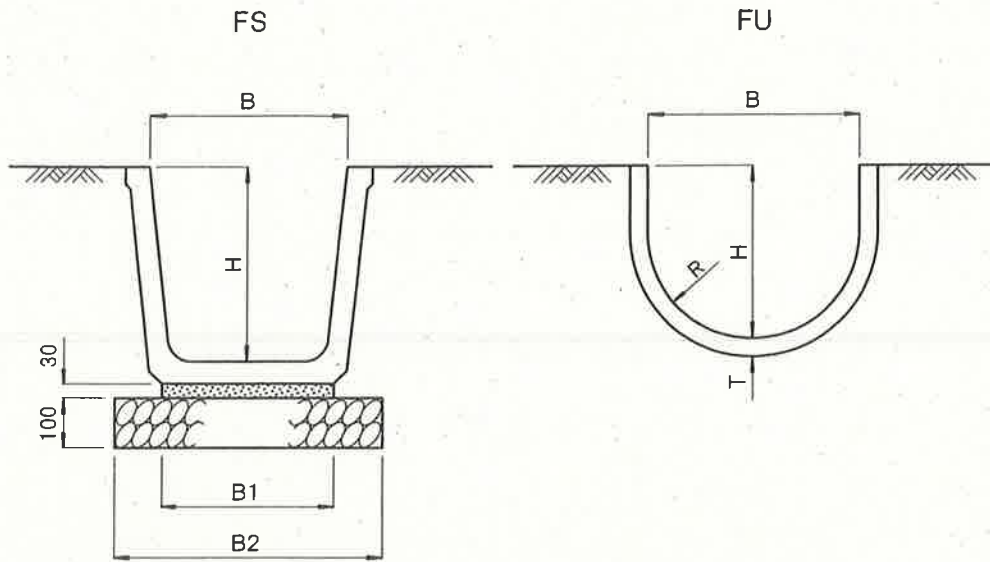
Σ 1947.0m2

一般計算書

種 別：作業土工
 ブロック：作業土工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂	作業土工数量計算書より $V=10.7m^2$	10.7 m ³
埋戻し 土砂 最大埋戻幅 W<1.0m	作業土工数量計算書より $V=6.3m^2$	6.3 m ³

フリューム F



注意事項

1. フリューム側溝は、廃ガラスリサイクル製品の使用を原則とする。
2. FUは、JIS A 5372 付属書6用排水路類 推奨仕様6-1 フリューム同等品とする。
3. コンクリートの設計基準強度は $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上とする。

寸法表及び材料表

(10m当たり)

種類	呼称	寸法表						材料表		
		B (mm)	B1 (mm)	B2 (mm)	H (mm)	T (mm)	R (mm)	フリューム L2000orL4000 (個)	敷きモルタル 1:3 (m^3)	基礎材 RC-40 (m^2)
FS	150	150	120	320	150	—	—	5.0	0.036	3.200
	200	200	150	350	200	—	—	5.0	0.045	3.500
	250	250	190	390	250	—	—	5.0	0.057	3.900
	300	300	240	440	300	—	—	5.0	0.072	4.400
	350	350	280	480	350	—	—	5.0	0.084	4.800
	400	400	320	520	400	—	—	5.0	0.096	5.200
	450	450	350	550	450	—	—	5.0	0.105	5.500
	500	500	400	600	500	—	—	5.0	0.120	6.000
FU	150	160	—	—	150	28	75	2.5	—	—
	200	210	—	—	200	28	100	2.5	—	—
	250	260	—	—	240	30	125	2.5	—	—
	300	310	—	—	275	32	150	2.5	—	—
	350	360	—	—	315	35	175	2.5	—	—
	400	425	—	—	350	38	200	2.5	—	—
	450	480	—	—	390	45	225	2.5	—	—
	500	530	—	—	425	52	250	2.5	—	—

一般計算書

種 別：防災排水工
 ブロック：防災排水工
 区 分：

細別 / 規格	算 式 / 図	数 量
補助暗渠 有孔管 (D150)	B路線 (左側 + 右側) ✓ $L = 232.7 + 188.8 = 421.5m$ 合計 ✓ $L = 421.5m$	421.5 m ✓

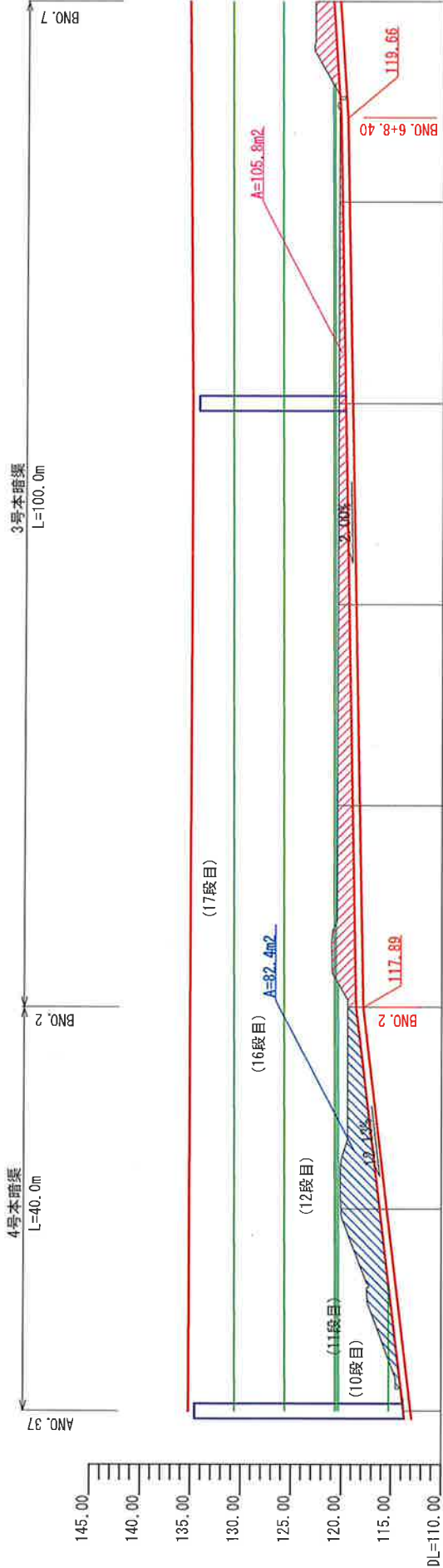
数量調書

種 別：防災排水工
 ブロック：防災排水工
 区 分：
 細 別：縦集水坑
 規 格：有孔管，D300

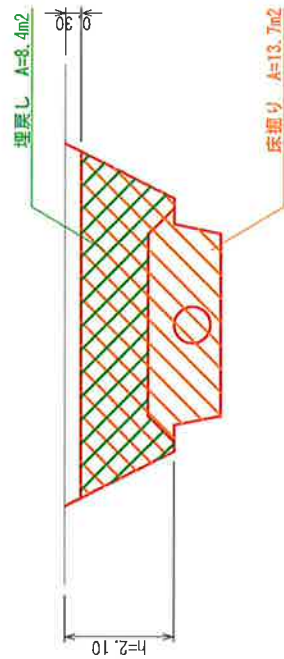
単 位：m

測 点	数 量	摘 要
BNO. 10	10.3	測点中央
BNO. 14	5.9	〃
BNO. 17	3.8	〃
BNO. 21	2.9	〃
小 計	22.9	
合 計	22.9	

地下排水工 作業土工根拠図

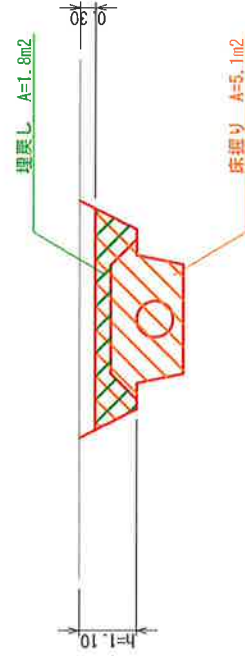


4号本暗渠 標準断面図



区間延長 L=40.0m
 平均高 h=82.4 ÷ 40.0 = 2.1m
 床掘り V=13.7 × 40.0 = 548.0m³
 埋戻し V=8.4 × 40.0 = 336.0m³

3号本暗渠 標準断面図



区間延長 L=100.0m
 平均高 h=105.8 ÷ 100.0 = 1.1m
 床掘り V=5.1 × 100.0 = 510.0m³
 埋戻し V=1.8 × 100.0 = 180.0m³

※BNO. 7以降の作業土工は別途数量計算書および横断面図にて計上
 ※表土剥きは地表面から一律0.3m行うこととしている。